2026年11月16日

各　位

会 社 名　　株式会社ジェネレーションパス
代表者名　　代表取締役社長　岡本　洋明
（コード番号：3195　東証スタンダード）
問合せ先　　取締役　　鈴木　智也
（TEL：03-5909-2937）

2026年10月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年12月15日に公表いたしました2026年10月期（2025年11月１日～2026年10月31日）の通期連結業績予想につきまして、最近の業績動向等を踏まえ、下記のとおり業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

１．連結業績予想の修正について

2026年10月期（2025年11月１日～2026年10月31日）

（単位：百万円。ただし、１株当たり当期純利益は円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	18,600	250	240	180	22.17
今回修正予想（B）	22,044	202	199	123	15.11
増減額（B-A）	3,444	△48	△41	△57	－
増減率（%）	18.5%	△19.2%	△17.1%	△31.7%	－
（ご参考）前期実績（2025年10月期）	16,552	114	178	161	19.88

２．修正の理由

当社グループの2026年10月期の売上高につきましては、期初からECマーケティング事業において当初想定を上回る水準で推移したこと、及び商品企画関連事業において当社中国子会社である青島新綻紡貿易有限会社でのリカバリーウェア等機能性繊維のアパレル向け販売といった新規事業領域が大幅に拡大したことから、グループ全体の売上高は前年同期比で33.2%増と大きく伸長いたしました。これにより、通期連結売上高の予想を、前回予想18,600百万円から3,444百万円増加の22,044百万円（前回予想比18.5%増）に上方修正することといたしました。

一方、営業利益及び経常利益に関しましては、売上の大幅増により一定程度の底上げは実現いたしましたが、連結子会社である株式会社カンナートにおきまして、営業利益が計画を97百万円下回って推移したことにより営業利益は202百万円（前回予想比48百万円減、前期比76.8%増）、経常利益は199百万円（前回予想比41百万円減、前期比11.6%増）となる見込みであります。前回予想は下回るものの、営業利益・経常利益ともに前期実績を大きく上回る水準を確保する見込みであり、当社グループの収益基盤は着実に改善しております。

また、2026年10月期第３四半期連結会計期間におきまして、一過性の費用として株式会社カンナート社の事業再編損49百万円を特別損失として計上するとともに、繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額32百万円を計上いたしました。これらにより、親会社株主に帰属する当期純利益は123百万円（前回予想比57百万円減、前期比23.7%減）となる見込みであります。

当社グループといたしましては、引き続きD2C商品の強化を推進するとともに、機能性繊維を中心とした新規事業の拡大を図り、グループ全体の収益性の改善に取り組み、企業価値の向上に努めて

まいります。

（注）上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の決算整理等により予想数値と異なる可能性があります。

以　上